

かわら版

ご自由に
お持ち帰りください

もっといきいき健康に！ 地域がつながる医療と介護を目指して



絵/ザ・キャビンカンパニー

Contents | 理事長就任にあたって …… 2 ミャンマー技能実習生の旅立ちへ …… 2 白杵病院新院長ご挨拶 …… 3
直耕団吉野診療所の診療体制について …… 3 櫻～たすき～ 豊后感動本舗 …… 4

理事長就任にあたって



社会医療法人帰巖会
理事長 首藤 治

このたび社会医療法人帰巖会理事長に就任いたしました首藤治です。

帰巖会はこれまで、1885（明治18）年の「岡本醫院」に始まり、138年以上の長きに渡り、明治、大正、昭和、平成そして令和と続く激動の時代の荒波の中で柔軟に形を変え、常に地域に必要な医療と介護サービスを提供してきました。

前理事長、松山幸弘先生在任中は日本中を覆い尽くしたコロナ禍の中でその類い希なるリーダシップを遺憾なく発揮され、幾度かの病院クラスタも発生する中でコロナ感染症患者さんの治療と急性期医療の継続、発展に力を尽くされました。

こうした中で帰巖会が、みえ病院、白杵病院でのコロナ感染症病床の設置によって当該患者さんの治療に当たり、一方で救急医療、在宅医療を途絶えること無く継続できたことは、職員と力を合わせて諸問題の解決にあたってきた前理事長の熱意とバイタリ

ティーの賜であると、心から敬意を表します。

コロナ感染症はいったん落ち着くかにも見えましたが昨年の5類変更後も取束すること無く感染の波は続き、今年のお新規感染者は発生し続け2023年の死亡者は5万人に達しています。重症化率は初期の頃に比べれば低下しつつあるものの、高齢者にとってはなお生命にかかわる危険な感染症であることに変わりはありません。私達はこれからも細心の注意を払いながら感染症対策を万全として医療、介護活動に当たってまいります。

さて、社会医療法人帰巖会は近年、みえ病院新築2011、ケアホームIKI2013、ケアホームおれんじ館2014、白杵病院2017、みえ病院透析センター2018、血管アンギオ室2019と、この10年あまりの間にその規模と能力を急速に拡張してきましたが、この間にも社会医療情勢は大きく変化しています。豊後大野地区で急速に進む人口減少の中で人口高齢化率も2025年にはピークアウトする見込みであり、高齢者数も純減時代に入ります。これは日本の現状を20年以上先取りする動きとなつていきます。こうした中で進む老老介護の世帯数増加と疲弊、高齢単身世帯での生活困難。そうした人々のセーフティ

ネットとしての病院、介護機能の維持は帰巖会に寄せられる期待であるとともに喫緊の社会的要請であると認識しています。

この13年間、急速な規模拡大と設備の充実に努めてきた帰巖会は、これからはその内容の充実、医療介護サービスの質の改善、向上に力を注いでいきます。急性期救急医療と慢性期在宅医療介護は帰巖会事業の車の両輪とも言えます。この2つの側面において、地域の方々が安心して暮らせるように、困ったときに頼れる存在として、そして地域の医療介護の希望の灯火となれるように、事業の見直しや改善を進めます。

そしてこれからも、私達は医療介護サービス活動を通じて帰巖会138年の歴史の中で先人たちが残してきた足跡をたどり、その志を引き継ぎ、新たな社会貢献の歩みを進めていきます。



ミャンマー技能実習生の旅立ちへ

2019年10月
ミャンマーでの様子



2023年12月 技能実習修了を目前に

2020年ミャンマーから6名の技能実習生を迎え、この1月早いもので3年間の実習修了を迎えます。各実習生は「介護老人保健施設泉の里」「泉の里通所リハビリテーション」「わくわくデイサービス」に所属し日本語や介護技術を学びました。利用者さんと笑い合った日もあれば永遠の別れを経験し涙したこともありましたが、また「日本語能力試験」や「技能評価試験」に加え「介護福祉士実務者研修」に挑戦、合格を職員と一緒に喜び合いました。振り返ると国境、世代を超え人と人が関わり育ち合った3年間でした。今後はそれぞれの道に分かれていきます。6名の旅立ちに心からエールを送ります。そして骨休めが必要になつたらいつでも立ち寄ってほしいと願っています。

帰巖会介護事業部 部長補佐 橋本茂子

白杵病院新院長ご挨拶



白杵病院
院長 原田 勝久

2024年1月より白杵病院院長を拝命いたしました。2019年10月に白杵病院に着任し、2021年2月から副院長として白杵市の地域医療に携わってきました。

私は大分大学医学部（当時大分医科大学）を卒業し、大分大学医学部第2外科に入局しました。研修医として消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科を学び、大分県内各地の地域医療機関を赴任してきました。その後消化器外科、消化器病、消化器内視鏡、癌治療を専門とし地域の総合病院で外科医として従事しました。外科手術は専門性が高いため、消化器疾患以外で手術治療が必要な患者様は大分市の病院に紹介していましたが、それ以外の外科治療は可能な限り行うようにしていました。また、消化器癌の患者様には診断、手術治療、抗癌剤治療、緩和治療まで一貫して行う事を心掛けていました。その経験から、自宅から近い病院への通院や住み慣れた地域での入

院治療は患者様やご家族にとって大切であり、またそれが地域の病院に求められる要素であると思います。

白杵病院の入院施設は一般・地域包括病床と長期療養病床を有し、急性期の治療、検査、慢性期の療養、リハビリテーションをトータルで行っております。外来では総合的な診療科により様々な初診の患者様に対応しております、かかりつけの患者様の健康をサポートし、通院困難な方への送迎サービスも行っております。健康診断も随時行っております。通所サービスとして人工透析、通所リハビリ、認知症デイケア、デイサービスがあり、訪問サービスとして訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ、ホームヘルパーを行っております。ケアプランセンター、福祉用具センターの相談施設や住宅型

有料老人ホームを併設しております。白杵病院では医療、看護、介護、福祉、リハビリテーションの一貫したサービスを提供することにより、いつでも地域のニーズに応えられる柔軟性のある病院を目指して地域医療に貢献してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



直耕団吉野診療所の診療体制について 〜社会医療法人関愛会による診療支援開始〜

直耕団吉野診療所は、それまで無医地区であった吉野校区唯一の医療機関として1989年に開設。「住民と同居するかかりつけ医」を理念とし、34年余りの時間を地域の皆様と共に過ごしてきました。診療所と共に年齢を重ねてきた中野所長も気が付けば80歳。日々の診療は勿論、趣味の水彩画や読書、また診療所の軒下に毎年巣作りをするツバメを蛇などの天敵から守るための取り組みが評価され、今年の夏には「日本野鳥の会」から感謝状を受けるなど、多岐に渡って精力的に取り組む中野所長ですが、寄る年波には勝てず…長年痛みが続いていた肩と腰は手術が必要となるほど病状が悪化しました。療養が長期に渡る可能性もありましたが、術後の経過は良好で、現在は診療の傍ら、リハビリテーションを継続する日々を過ごされています。

今回の中野所長の入院中、法人内医師による代診等の調整を行いました。が、どうしても診療を縮小せざるを得ない期間が発生し、患者さんにご迷惑をおかけしたことから、医師のバックアップ体制の構築について法人内に拘らず、幅広い視点から協



議を進めて参りました。結果として、社会医療法人関愛会様より診療支援のお申し出を頂き、月曜日から金曜日まで毎日診療が行える体制を維持できることとなりました。今回、診療支援開始にあたり、準備・調整にご尽力頂きました大東よつば病院の皆様をはじめ関愛会法人本部の皆様にはこの場をお借りして感謝申し上げます。
 帰歳会みえ病院事務長 井元哲也

週間予定

	月	火	水	木	金
午前	中野所長	中野所長	関愛会医師	中野所長	関愛会医師
午後		訪問診療			



豊后感動本舗 支配人 永松 九実子 さん

今月は臼杵市八町大路商店街で「豊后感動本舗」支配人を務める永松九実子さんを訪ねました。



明治時代から100年以上の時を刻んだ建物は令和2年7月に永松さんら家族に引き継がれました。現在は「ショップ」「カフェ」「通販・ネット販売」と、地域の食を中心に発信・展開しています。

永松さんの魅力

木造建築の重厚な店構えに、永松さんの繊細かつ力強い「人」への感謝と愛情が相まって、彩を添えます。大学卒業後は、アメリカやネパール、ルワンダなど様々な国を行き来し、過去から今へとつながっていきます。

コンセプト

令和3年11月、臼杵市はユネスコ食文化創造都市に認定されました。臼

杵の郷土料理を代表する「黄飯（おうはん）かやく」は江戸時代から臼杵に伝わる料理です。くちなしの実で黄色に染まったご飯は、江戸時代の質素な生活のなか赤飯の代わりに祝い事に華を添えた知恵でした。そんな歴史の深さを知るにつけ「ここでしか食べられない」郷土を意識した食文化を掘り起こしています。

これから…

臼杵の良さを知ってもらうためにどうしたらよいか、空き家問題と宿泊施設の不足する課題をどう解決していくかなど、臼杵市観光協会の理事として臼杵の観光を盛り上げていこうと考えておられます。新型感染症が日本を飲み込む最中、事業をスタートさせた令和2年。



臼杵御膳

「大変さは一緒のはずの商店街や地元の方々が本当に応援の声を掛けてくれて、スタッフと一緒に乗り越えてきました。」自分を困らせているこの人たちのために、これからも走り抜けていきたいと、永松さんは言います。店名でもある「感動」を味わいに訪ねてみてはいかがでしょうか！



店内の様子

(インタビュー 橋本)

豊后感動本舗

大分県臼杵市本町200

電話：0972-83-8288

最寄り駅：臼杵駅【出口】徒歩10分

営業時間：9:00～18:00

(ランチ 11:00～15:00)

定休日：水曜日

URL：<https://bungo.kando-honpo.jp>

みえ(豊肥)エリア



帰巖会みえ病院

〒879-7111

豊後大野市三重町赤嶺1250番地1

TEL：0974-22-2222



介護老人保健施設 泉の里

〒879-7111

大分県豊後大野市三重町赤嶺1254番地1

TEL：0974-22-7885



ケアホーム青いみちIKI本館

〒879-7111

大分県豊後大野市三重町赤嶺1259番地

TEL：0974-26-4170



ケアホーム青いみちIKIおれんじ館

〒879-7111

大分県豊後大野市三重町赤嶺1259番地

TEL：0974-22-0102



あさじ町クリニック

〒879-6222

大分県豊後大野市朝地町朝地906番地7

TEL：0974-64-1234

インフォメーション

お子さんが病気になったとき…ご連絡ください！
「病児保育さくらんぼ」では0歳～12歳の病児をお預かりする病院併設の病児保育専用施設です。

ご利用／月～土曜日 8:00～18:00

申込み／QRコードより利用登録、

予約(毎回)が必要

病児保育室の予約は「あずかるこちゃん」で！



うすぎ(中部)エリア



臼杵病院

〒875-0023

臼杵市江無田1154番地1

TEL：0972-83-8100



ケアホーム竹あかり

〒875-0023

臼杵市江無田1154番地1

TEL：0972-83-8110



直耕団吉野診療所

〒879-7881

大分市大字奥31

TEL：097-595-0011